

令和5年度 西小学校 学力向上プロジェクト 共通実践5つの柱 Go WEST

〈杉戸町の教育 基本理念〉

「夢を抱き 未来を生き抜く 杉の子教育」

1 確かな学力と自立する力の育成

(1) 一人一人の学力を伸ばす教育の推進

学校教育目標 すすんで学び すすんで実行

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による授業改革

- 「ゴールから考える授業づくり（単元の授業構想）」と「先生が教える」から「子供が学ぶ」への授業のパラダイム転換【「教えるプロ」から「学ぶプロ」に】
- 児童一人一人の特性・学習進度・学習到達度に応じた指導方法の工夫【指導の個別化】
- 児童一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会の提供【学習の個性化】
- 探求的な学習や体験活動をとおり、多様な他者との関わりを基盤とした協働的な学びの充実【友達、教師、地域、教材等とのコラボレーション】
- 学習内容、学習方法を教師と児童で決める様々な形態の授業提案【単元内自由進度学習、順序選択学習、課題選択学習、課題設定学習】
- 自分の考えをもつ思考の時間の確保と振り返りの定着
- 根拠を明確にした表現の習慣化（記述内容の充実）
- ICT端末を効果的に活用し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善【個々人が必要な場面で、効果的に活用できるように】

- ていねいな言葉づかいをする児童 **Word**
- 私もあなたも大切にする児童 **Esteem**
- 笑顔がすてきな児童 **Smile**
- 地域の宝物になる児童 **Treasure**

学級づくり、教室づくり

- 笑顔を絶やさずていねいな言葉づかいをする教員と自分で決めて自分の言葉で話せる児童のいる教室づくり
- 「分かる人？」で進めず「安心して分からない」と言える教室づくり
- 一人一人のよさ、多様性を認め、受容できる教室のための子供の視点に立った学びの約束づくり【子供と共につくる】
- 縦系（明確なルール）【挨拶・返事・言葉づかい、教室環境、規律の確立】と横系（優しさ・面白さ）【一緒に遊ぶ、よい点を認め励ます】のバランス

基礎力、学習スキルの育成

- 語彙力を基盤とした読解力（書く力）の育成（意味調べ、スピーチ YOMUYOMU ワークシート等）
- 「読解力育成プラン」に基づいた「読解力」を高める授業づくり【「INPUTとOUTPUT」はセットで】
- 学びの深まりを自覚できる「振り返り」の充実（書き方や見本ノートの例示）【学びは個に始まって個に終わる】
- 「県学力」「全国学力」「総合学力調査」「リーディングテスト」による RPDCAサイクルの確立【学力は目的ではなく「結果」】
- CBT化を見据えたICTの活用（情報活用能力の育成と情報モラル教育の推進）【活用自体を目的化しない】

家庭学習の充実

- 「西小版家庭学習のすすめ」による学習方法の具体化
- 「自己選択」「自己決定」をして進める家庭学習への転換【全員一律宿題からの脱却】
- 「けてぶれ」サイクルを取り入れた家庭学習の推進
- 児童の学ぶ意欲を高めるノートコンクールの実施

非認知能力の育成

- 「非認知能力育成プラン」に基づいた「自尊感情をもってやり抜く力」と「自制心」の育成【居場所のある学級で出番のある授業を】
- ・非認知能力育成研修会による各学年の指導重点事項の設定と効果の検証
- ・靴のかかと揃え・無言清掃・立腰の徹底【真面目に生活する児童が認められるように】
- ・自然体験活動・社会体験活動、異年齢集団による活動の充実